

リビングシアターに最適な、高輝度 3200lm、軽量 2.9kg、 3D 対応フル HD プロジェクター、オプトマ HD25LVS1 新登場!!

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、DLP 方式のホームユースプロジェクター、オプトマ HD25LVS1 を、8 月 19 日より新発売いたします。オプトマ HD シリーズはホームシアタープロジェクターとして、世界中で愛用されるシリーズです。今回発売する HD25LVS1 は、1080P フルハイビジョンの 3D 対応プロジェクターです。高輝度 3200lm は、従来機種よりも約 2 倍の明るさ。重さは従来比約 36%減の 2.9kg という軽さを実現。お部屋にマッチするパールホワイトの本体は、正にリビングシアターに最適なフル HD プロジェクターです。更に、3D 眼鏡が付属して 20 万円を切る（市場想定価格）という低価格は、大画面ホームシアターをこれから楽しむという入門者にもうれしい価格です。

3D に採用されている DLP Link 方式は、メガネに同期信号を送る発信器（エミッター）が不要で、設置の手間が省け、時間もコストも節約できます。DLP Link は左目用と右目用の画像を交互に投影しながら、その画像の間に 3D 信号を挟みアクティブグラス(3D 眼鏡)と通信するという独創的な方法です。また DLP Link は、クロストークと呼ばれる左右画像の重なりによる、ゴーストのような現象もほとんど感じない明るい映像が得られます。

従来比 2 倍のコントラスト比 20,000:1 は、2D の映像再現もクリアでくっきりとした映像を実現。マルチカラープロセッシングが備わった Brilliant Color™のテクノロジーは、映像を更に繊細に、鮮明に再現します。

映画館のデジタルシネマで映像のすばらしさが定評の DLP 方式。そして HDMI 端子 2 系統搭載、8W×2 のステレオスピーカー搭載で、映画だけでなく、地デジ、BS、CS のコンテンツも楽しめる、ホームエンターテインメントツール。それがフル HD プロジェクター OptomaHD25LVS1、3D 時代を身近にするプロジェクターです。

商品名：オプトマ フルハイビジョン 3D 対応ホームプロジェクター HD25LVS1

希望小売価格：オープン／市場想定価格：20 万円前後（3D 眼鏡 1 台標準付属）

※3D 眼鏡を搭載しない HD25LV も同時新発売

発売予定日： 2013 年 8 月 19 日(月)出荷開始

ホームページ：http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/



標準付属

専用アクティブグラス ZD302 :

疲れにくい快適なフィット感



《HD25LVS1 の主な特長》

- フルハイビジョン DLP 方式、3D 対応
- 高輝度 3200 ルーメン
- 高コントラスト比 20000:1
- 3D アクティブグラス標準付属（DLP Link 専用）
- 外付けエミッター不要の DLP Link 採用（赤外線 3D 通信機能への切り替え端子も装備）
- クロストークのほとんど生じない 3D 映像
- Brilliant Color™テクノロジー採用、3 原色（RGB）＋補色（CWY）による繊細な色彩再現
- デジタルイメージシフト搭載
- 8W ステレオスピーカー×2 個搭載
- 高音質化技術 SRS WOW HD サウンドシステム搭載
- 5000 時間（エコモード）を実現した長寿命ランプ（UHP ランプ 240W）
- 軽量 2.9kg

《外付けエミッター(発振器)不要の DLP Link》

超高速イメージングチップ DLP は、交互に二つの画面（右目用、左目用）を投写します。そして画像のフレームとフレームの間に、アクティブグラスへの追加信号を送り出し、奥行のある 3D 映像を結像します。一般の 3D プロジェクターは、エミッターと言われるメガネへの発信器が必要ですが、HD25LVS1 は外付けエミッターが不要で、セッティングの煩わしさも、エミッターコストも無用になります。※HD25LV で DLP Link を楽しむためには専用のアクティブグラス ZD302 をお求めいただく必要があります。（HD25LVS1 は標準装備）

《視聴位置の自由な DLP Link》

一般的に 3D に使用される赤外線エミッターは、なるべく画面センターに位置する事が好ましいなど、視聴ポジションに制約があり、また頭を動かす事も同期に影響がある場合があります。HD25LVS1 は 3D アクティブグラスへのシャッター切替信号を送出する際に、DLP Link を採用し映像そのものに信号を付加し発信するため、赤外線方式や電波方式と異なり、視聴ポジションの制約を受けることが少なくなります。

《クロストークを感じない HD25LVS1》

クロストークとは 3D 映像を見る際に、両目の映像を交互に高速で画面に映し出すため、瞬間的に残像のように二重映像に見えることを言います。HD25LVS1 は最大 144Hz という高速化を実現し、上記のようにフレームの間に DLP Link 信号を出す独特の方法と、カラーホイールの回転数を倍速化する事で、クロストークを極限まで低減しました。

《Brilliant Color》

ブリリアント・カラー・テクノロジーは新しい色彩処理アルゴリズムおよびシステム・レベルのカラー信号画質向上処理を使用し、より優れた色彩を提供しながら、さらに高い輝度の画像を実現します。

《SRS WOW HD サウンドシステム》

自然な立体音場感豊かな低音、輪郭のハッキリしたクリアーなサウンドをお楽しみいただけます。

《HD25LVS1 の主な仕様》

型式	HD25LVS1
希望小売価格(税込)	オープン (市場想定価格 : 20 万円弱)
本体カラー	パールホワイト
投写方式	単板 DLP™方式
表示素子※ 1	0.65 型 1080p (1920×1080) DC3 DMD™パネル
アスペクト比※2	16:9、4:3、LBX、ネイティブ
明るさ(輝度)	3200 ルーメン
コントラスト	20,000:1
投写レンズ	1.2 倍マニュアルズーム/マニュアルフォーカス
使用ランプ	240W ランプ(ユーザー交換可能)
ランプ寿命	5000 時間 (エコモード) / 3500 時間 (ブライトモード)
投写距離(16:9)	1.5m (38 型) ~ 9.96 m (300 型)
イメージシフト	水平/垂直 デジタルイメージシフト
キーストン補正	±20% (垂直)
ビデオ対応信号	HDTV (480P, 576P, 720P, 1080i/p)、480i, 576i, FULL NTSC、NTSC4.43、PAL, PAL-M, PAL-N, SECAM, HDMI (480i/p, 576i/p, 720p, 1080i/p)
コンピューター信号	Up to UXGA (1600×1200)
入力端子	HDMI × 2 (HDMI 1.4a, 3D フォーマット準拠)、VGA × 2、コンポジットビデオ × 1、USB × 1、VESA 3D port × 1、Audio × 2
コントロール端子	RS-232
スピーカー	8W × 2 (ステレオ)
騒音値	26 dB (ノーマルモード)
電源	AC 100V~240V ; 50/60 Hz
消費電力	325W (ブライトモード) / 280W (エコモード) / 0.5W 以下 (待機時)
外形寸法 (突起部含まず)	324 (W) × 234 (D) × 113 (H) mm
製品質量	2.9 kg
付属品	アクティブグラス(3D 眼鏡 × 1)、電源コード、リモートコントローラー、レンズキャップ、単4 電池 2 本、ノーズキャップ、ユーザーズマニュアル、保証書、クイックスタートガイド、3D 眼鏡用充電用 USB ケーブル、3D 眼鏡用クロス、3D 眼鏡用収納袋

※1 DMD/DLPテクノロジーの中核をなす半導体、デジタル・マイクロミラー・デバイス。半導体上に可動する極小のミラーが数100万個以上敷き詰められ、1秒間に数千回というスピードで切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現する。※2 アスペクト比/画面の横と縦の比率。※DLP™、DMD™、DLPLink はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。※SVGA、XGA、WXGA™は IBM corp.の登録商標です。

オプトマ社 Optoma corporation

1992年創業。高品質な光学機器メーカーとして、欧米でOEMをはじめとした大きな実績を上げ、1999年には米TI社が開発したDLPテクノロジーを採用、世界で初めて重量5kgを切るDLPプロジェクターを開発。DLPプロジェクターにおいて、世界トップクラスのシェアを確立。2008年12月発表のPK101は大きな話題を呼び、ポケットプロジェクターという新しい市場を開拓。HDシリーズは、ホームシアター向けとしての映像作りに高い評価を得ている。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社オーエスプラス e 本社：〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
コンタクトセンター
電話：フリーダイヤル 0120-380-495 FAX：フリーダイヤル 0120-380-496
E-mail info@os-worldwide.com

《本ニュースに関するお問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス 本部：〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
マーケティング担当 藤枝 昭
TEL.03-3629-5356 FAX.03-3629-5187 E-mail a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18

創業：2000年10月

資本金：1000万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000年10月12日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。社名変更を機に、ホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

《(株)オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市 <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡 <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

OSI CO., LTD. (Hong Kong) <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司：中華人民共和国 <http://www.cima-net.cn/>

《日本総販売代理店》

OPTOMA 社(台湾)／世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's 社 (オランダ) ／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア) ／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV Stumpfl (オーストラリア) ／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー

EASTONE 社(日本)／国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー